

# かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 8 No 07

8 4 号

平成12年 7月 1日

発行 かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.ifnet.or.jp/kazu.k/>

## 決まりを守る！？

院長

今までも同じようなことを書きました。最近子どもたちの犯罪が問題になっています。決まりを守ることと、こどもの未来について考えてみましょう。

最近こんな会話がありました。「うちの子どもは、のどを見られるのが嫌なので、見ないでください」と。このお母さんは何を言っているのだろうと、思いました。風邪などの診察でのどを見ることは必要なことで、診察の上の決まりのほうです。しかし決まりよりも、子どもの気持ちを優先しているのです。こういっている親御さんには、おそらくなんの疑問もないのかもしれませんが。その証拠に、「必要なことだから、我慢させて」と言う、嫌な顔をして見せるのです。また同じようなことに毎日夜になって熱を出しているのに、幼稚園に行かせているのです。おそらく親御さんは、「子どもが行きたがっているのだから仕方ないんです。」と答えるかもしれません。皆さんはどう思うのでしょうか。

社会生活の中には、たくさんの決まりがあります。例えば1日三回食事をする、トイレでお尻を拭くこと、後片付け、時間を守ることも、決まりの一つです。決りということを取り上げたら、きりがいいほどです。

今の親御さんは子どもが泣くことや嫌な顔をするに、とても抵抗があるようです。いつも子供たちの笑顔を見ていたいと考えているかもしれません。確かに赤ちゃんの笑顔を見ていると、幸せとを感じるのも事実です。また赤ちゃんの笑顔にはとても不思議な力があるのです。大人でも子どもでも、善人でも悪人でも、笑っている赤ちゃん顔を見ていると、思わず笑顔になってしまうのです。赤ちゃんの笑顔には、そんな神秘的な力があることも事実です。

でもいつまでも子どもの笑顔だけ見ているわけには行きません。子どもの笑顔を見続けていくには、子どものわがままをすべて受け入れなければならないのです。すべて受け入れることは不可能なだけでなく、これがどんな問題を引き起こすかは簡単に推測できるでしょう。

最近17歳症候群（シンドローム）と呼んでいいものか、ティーンエイジャーの凶悪な犯罪がマスコミをにぎわせています。犯罪に至る原因には、様々な理由があるでしょう。簡単にその原因を論じることが出来ません。しかし年少時の様々な経験が関係しているということは、心理学者を含め多くの研究者達の一致した意見の一つです。



決まりを守るということは、どういうことなのでしょう。決まりを守るためには、自分を押しさえなければなりません。自分の考えていることややりたいことを我慢することになります。何も親御さんがすべてをコントロールしなさいといっているのではありません。子供たちの自由というものも、認めてあげなければなりません。しかし社会で生活していくための最低の決まりについては、しっかり教えてあげなければなりません。また我慢することを教えたり経験させることは、とても大切なことです。それがしつけなのです。小さいころからの、このような積み重ねが、我が子の未来を作っていくのです。もちろん何事にも限度というものがあります。あまりの我慢は、かえって子供たちの精神的成長を妨げてしまうこともあります。無理やりのしつけということが、虐待という結果を招くという危険もあるかもしれません。このバランスということがとても難しい問題です。

この記事を読んで、我が子に対する接し方をもう一度考えてください。そして御夫婦やお友達と、子育てやしつけについて、話し合ってみませんか。

**当院のホームページが、またまた雑誌で紹介  
週間アスキー 6月21日号**

パソコン、インターネットで安心！「出産・育児のためのお役立ちソフト&サイト大集合」のコーナーで写真入りで紹介されています(p42)。“病気のことはここにおまかせ！”というタイトルで紹介されています。

**すてきな奥さん 8月号**

「インターネットでこんなにとくができる」のコーナーで、“困ったときの相談相手が見つかる”で写真入りで紹介されています。読者の推薦の言葉として、“1才の子がすぐ熱を出したりカゼをひくので、そんなときはまずここを見るようにしています。”こどもの体調が崩れると親の方も不安になるものですが、分かりやすい言葉で症状の説明や対処法がのっていて安心できます。”と評価されていました。

## 7月のお知らせ

栄養育児相談

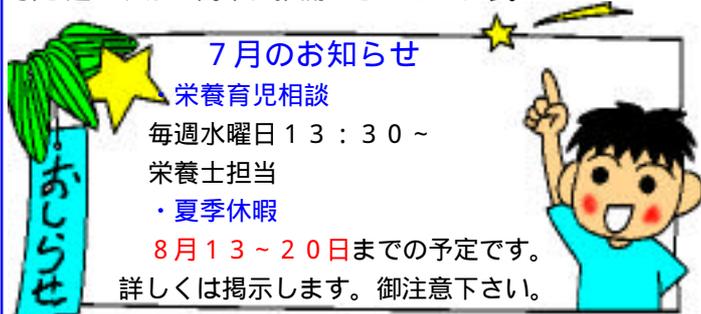
毎週水曜日 13:30 ~

栄養士担当

・夏季休暇

8月13 ~ 20日までの予定です。

詳しくは掲示します。御注意下さい。



## 読者の広場

今回は、投書箱に頂いたものを紹介します。まず一つは、予約診療についての提案です。「こんにちは。最近この近くに引越してきました。まだ何回も川村先生のところには通っていませんが、いい先生、看護婦さん達に会えてとても良かったと思っています。でも人気のある先生だけに、いつも患者さんが多く待ち時間が長くて（ウチが行く時には、いつも混んでいるときにあたるので...）以前住んでいたところの小児科も、やはり人気のある先生だったので、そこは予約制になっていました。患者さんが病院にTELして、病院の方で 時 分からあいています。みたいに。そうするとほとんど待たずに、待っても5分ぐらいでみてもらえるので良かったと思っています。ですから、今後予約制になればいいなあと、私の意見とさせていただきます。」。まずはお褒めの言葉ありがとうございます。予約診療に関しては、以前もこのコーナーで話題になりました。予約診療を希望する患者さんいれば、希望しない患者さんいます。まず予約診療の難しさは、1人あたりに何分の時間を割くかということです。1分で終わる人もいれば、20分かかる人もいます。午前と午後の診療時間は、トータルで6時間ぐらいです。もし1人3分で計算すると1日の患者さん数は120人になります。しかしどうしても病気の時には、早くみてもらいたいと思うのが人情です。しかし予約制にすれば、具合が悪いにもかかわらず午後に戻ってしまうこととなります。また3分程度の説明で満足できなくても、待ち時間を考えると切り上げなければなりません。まして予約制にしても時間がずれて、待ち時間がでるようでは予約診療の意味がありません。つまり予約診療にする場合には、患者さん達の理解や我慢が必要になってくるのです。また小生は話し好きなこともあり、決まった時間に話を打ち切るということも出来そうにありません。今回せっかく予約診療の提案を頂いたので、もう一度考えてみたいと思います。他の皆さんの御意見も聞きたいと思うので、どうぞ御遠慮なく投書でもメールでもしてください。次はテレビの件で投書をいただきました。「待合室のテレビが床に置いてあるので、お子さん達が込み合うと見えにくい～！！となってしまうので、できれば上の方へ」。これも以前のニュースにも書いたのですが、わざわざ下に置いてあるのです。またわざわざ壁をへこませて、設置しているのです。壁をへこませるだけでも、建築費が上がるわけですが、全ては安全のためと考えて下さい。こどもが横から入り込まないように、また地震などで落下する危険も考えてわざわざ床に設置しています。お子さんのためと考えて、御理解下さい。次は駐車場の件での投書です。「スロープに片輪だけ上げて駐車する人がたくさんいますが、ベビーカー等の人のことを考えていないように思います。駐禁マークを、作ったらどうでしょうか。」。確かにベビーカーなどで来院する患者さんには迷惑なことだと思います。駐禁の立て札では、かえって邪魔になるので、今考慮中です。院内掲示とこの新聞で伝えるようにします。



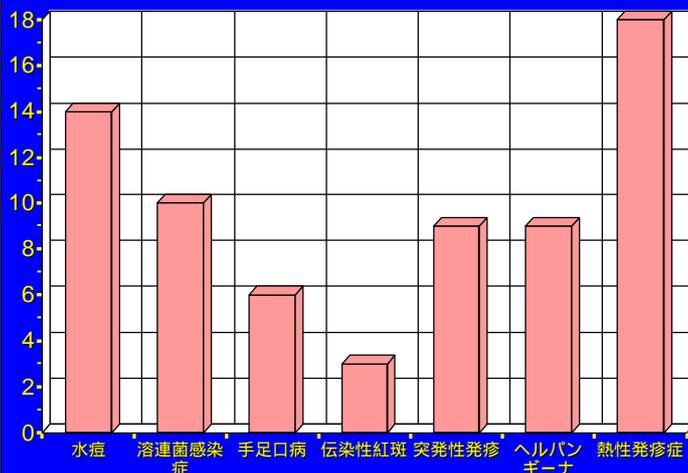
今回は投書久しぶりに頂きました。しかし一つ残念なことがあります。この3通の投書とも名前の記載がありません。もちろん名前を載せるつもりもなく、苦情が来たからと言って問題にするつもりもありません。少なくとも区名と姓名ぐらいは、記載して下さい。匿名の必要があれば、その旨書いてもらえれば名前を出すこともありません。メールでの投書もいただきましたが、また次回以降紹介したいと思います。

第3回の『お母さんクラブ』 7月27日(木) 福沢市民センターで開催します。『こどもの食生活を考える』という題です。“食生活と言っても赤ちゃんは母乳やミルクが中心になります。赤ちゃんから幼児期まで、食について考えてみましょう。栄養士が担当します。母乳やミルクの与え方、離乳食から幼児食まで調理の仕方や献立なども含めて、具体的に考えてみます。痩せているとか太っているなどの問題にも対応します。奮って御参加ください。”

## 駐車に関してのお願い

患者さんからの投書にもありましたが、玄関向かって右側のスロープは、患者さんやベビーカーの通行の妨げになりますので、駐車禁止いたします。皆さんよろしく御協力をお願いいたします。

## 6月の感染症の集計



感染症のグラフは、もう夏です。手足口病やヘルパンギーナなど、夏風邪やウイルス性発疹症も目立ってきています。水痘はまだ数は多いのですが、先月と比べると、これも減少傾向です。溶連菌感染症は相変わらず多く、幼稚園や学校でも流行しているようです。咽喉の痛み、発熱、発疹が特徴です。天候が変わり易いせいかか喘息も多く、気管支炎や軽い肺炎も目立っています。

## 編集後記

今年は猛暑を予感させる暑さで、梅雨という感じもあまりないようです。生活のリズムが狂わないように！。半年間待ちに待った夏季休暇が来ます。皆さんには、御迷惑をおかけしますが、よろしく。

